

昨年3月11日に発生した東日本大震災。そして、今回の岩見沢市の記録的な大雪。

震災の復興や大雪の対応など、各自治体では関係機関と連携協力しながら、全力で取り組んでいます。十分な状態ではありません。このような中で、企業や団体、個人の方々などのボランティア活動のほか、様々な支援活動が行われており、一つひとつは小さな活動でも、個人や地域などの絆でつながる支援の輪は大きな力となっています。

今月号では、市民の皆さんなどによる支援活動の一部をご紹介します。

支援活動を全て紹介することはできませんが、ご支援いただいた全ての方々に心より感謝申し上げます

# 絆

## でつながる 支援の輪

自衛隊など関係機関による支援活動  
北海道の災害派遣要請で、自衛隊が派遣され、1月18日～22日に7条西方面の排雪支援、独居高齢者等世帯への除雪支援、美流渡地域の道路排雪と独居高齢者等世帯の除雪支援。また、国や北海道による市道の排雪支援



東光中学校や清園中学校、緑陵高校など市内中学校・高校の生徒の皆さんによる、近隣地域の独居高齢者世帯へのボランティア除雪活動



## 大雪

町会などの地域の皆さんや市内外の多くの皆さんによるボランティア除雪、子どもや高齢者への見守り、声かけ活動

独居高齢者等への対応

平成23年12月16日に豪雪対策本部を設置。平成24年2月19日までに独居高齢者世帯等の現地調査を延べ7,425世帯、除雪支援を延べ117世帯実施。今後も天候の状況や電話相談等により、調査や除雪支援を必要に応じて行う

岩見沢建設協会会員の皆さんによる、市内小学校の通学路確保や校内安全確保のためのボランティア除排雪活動



岩見沢ライオンズクラブや企業ボランティアによる市街地区や幌向地区、朝日地区などの高齢者世帯のボランティア除排雪活動



被災地での支援活動のため職員を派遣

【応急復旧作業(水道)】  
市職員と民間業者を宮城県石巻市へ

【医療救護活動】

市立総合病院の医師、看護師、薬剤師、事務員を宮城県気仙沼市と岩手県陸前高田市へ

【緊急消防援助隊】

消防士を宮城県石巻市へ

【健康相談業務支援活動】

保健師を岩手県盛岡市へ

【被災自治体の業務支援活動】

事務職員を福島県いわき市へ

日本赤十字社岩見沢市区による義援金受け付け  
平成24年1月31日現在、516の団体と個人から、21,487,398円の温かい義援金が集まりました。義援金の受け付けは3月31日(土)までを予定

岩見沢青年会議所が岩手県大船渡市へ、平成23年4月26日に中古自転車100台、生活用品などを運搬。ジンギスカンと豚汁を約300人にふるまう。10月8日・9日に同市の少年野球チームを招待し、市内の少年野球チームとスポーツを通じて交流



## 東日本大震災

FMはまなすが宮城県岩沼市の太鼓チーム「潮騒太鼓」を招待し、ふるさと百餅祭りで演奏を披露



物資の提供

震災直後にアルファ米2,000食、毛布1,000枚、簡易トイレ便座20台、簡易トイレ袋500枚、岩見沢産ななつぼし5トン、また、市民の皆さんから提供いただいた食料品、生活用品、学用品を被災地へ発送

平成23年4月22日・23日・24日に被災地支援コンサート「大空と大地の中で」が開催され、市内の音楽グループが被災地の復興を願い演奏。また同コンサートが今年も次のとおり開催される

日程 3月9日(金)・10日(土)・11日(日)  
午後1時開演(9日は午後6時開演)

会場 有明交流プラザ(有明町南1)

市民の有志で靴下カバーを作成し発送。また、市内在住の歌手の方が被災地の子どもを応援するCDを作成し売り上げの一部を義援金として寄附